


中野四季の森公園地下自転車駐車場 都市計画原案説明会

平成 2 9 年 1 月 1 6 日

中 野 区 

都市政策推進室中野駅周辺まちづくり分野

都市基盤部防災・都市安全分野

1. 中野駅周辺の自転車駐車場整備の経緯と交通上の問題点
2. 中野駅周辺のまちづくりと
今後の自転車駐車場整備の基本的な考え方
3. 中野四季の森公園地下自転車駐車場の都市計画原案について

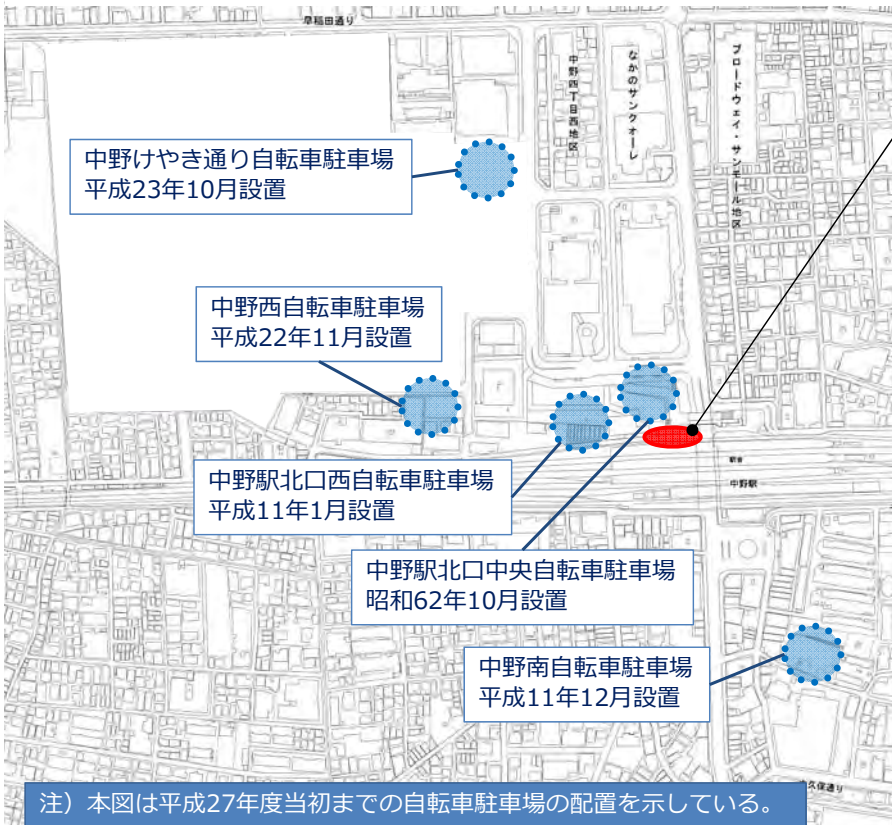
1. 中野駅周辺の自転車駐車場整備の経緯と交通上の問題点

昭和50年代後半に増加した放置自転車対策として、中野駅周辺の区有地等に自転車駐車場を整備してきた。

昭和50年代後半の中野駅北口



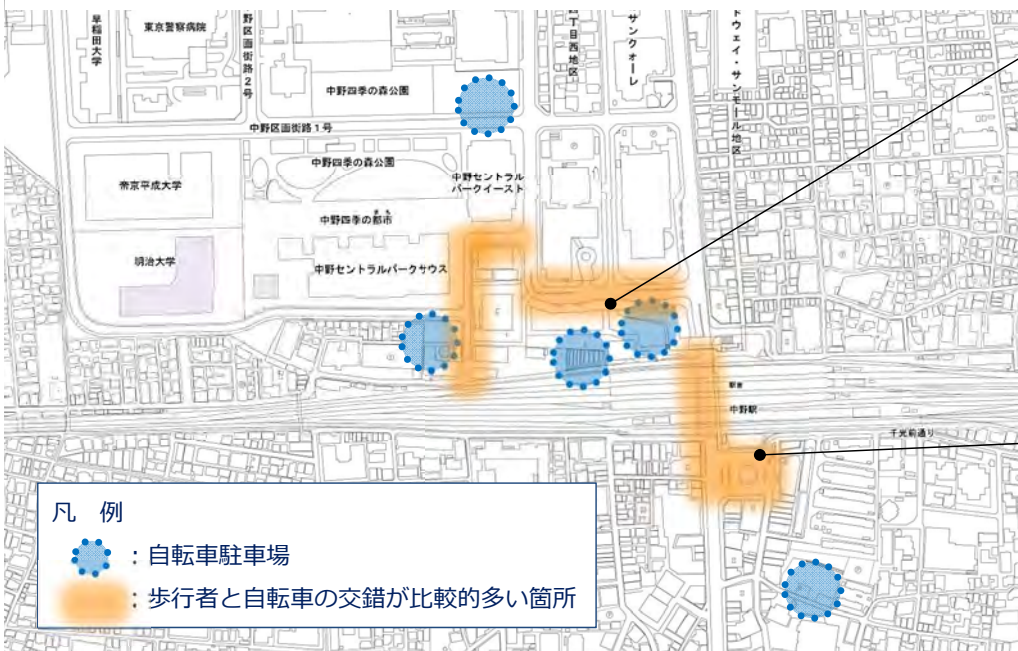
現在のの中野駅北口



注) 本図は平成27年度当初までの自転車駐車場の配置を示している。

1. 中野駅周辺の自転車駐車場整備の経緯と交通上の問題点

中野駅直近は、歩行者と自転車の歩道部における交錯が問題となっており、特に中野駅の北西側は歩行者が増加したことと合わせ、駅直近に大規模な自転車駐車場があるため、交錯が生じやすく、各交通の安全性を確保する必要がある。



注) 本図は平成27年度当初までの自転車駐車場の配置を示している。

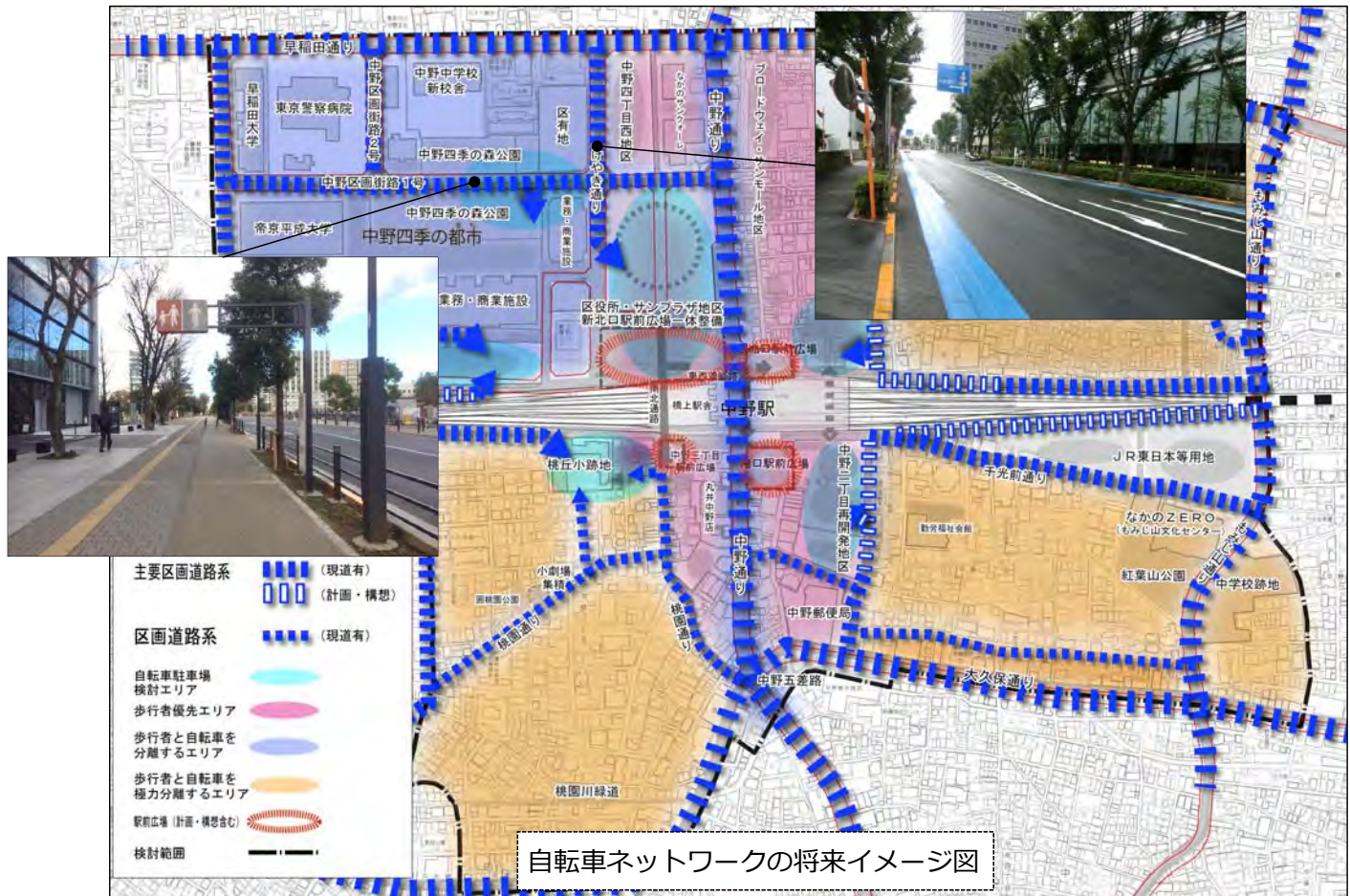
2. 中野駅周辺のまちづくりと今後の自転車駐車場整備の基本的な考え方

中野駅周辺まちづくり検討概要図（平成28年4月現在）

中野駅周辺まちづくり分野



2. 中野駅周辺のまちづくりと今後の自転車駐車場整備の基本的な考え方



【従前の問題点】

広範囲から多くの自転車が集中、放置自転車の増加

⇒ 【課題】 駅を利用する放置自転車の減少

- ・ 駅直近に大規模な自転車駐車場の整備
- ・ 放置自転車の撤去

中野駅周辺のまちづくりの進捗に伴い、駅を利用する歩行者が増加

【近年の問題点】

駅周辺の歩道部における歩行者と自転車の交錯 ⇒ 【課題】 各交通の安全性・快適性の確保

中野駅周辺まちづくりグランドデザインVer.3

【中野駅周辺のまちづくりの方針】

- ・ 駅周辺部の歩行者優先
(安全で快適な歩行者空間の確保)
- ・ 公共交通指向
- ・ 自転車駐車場の適正な配置・供給

中野駅地区整備基本計画（平成26年3月改定）

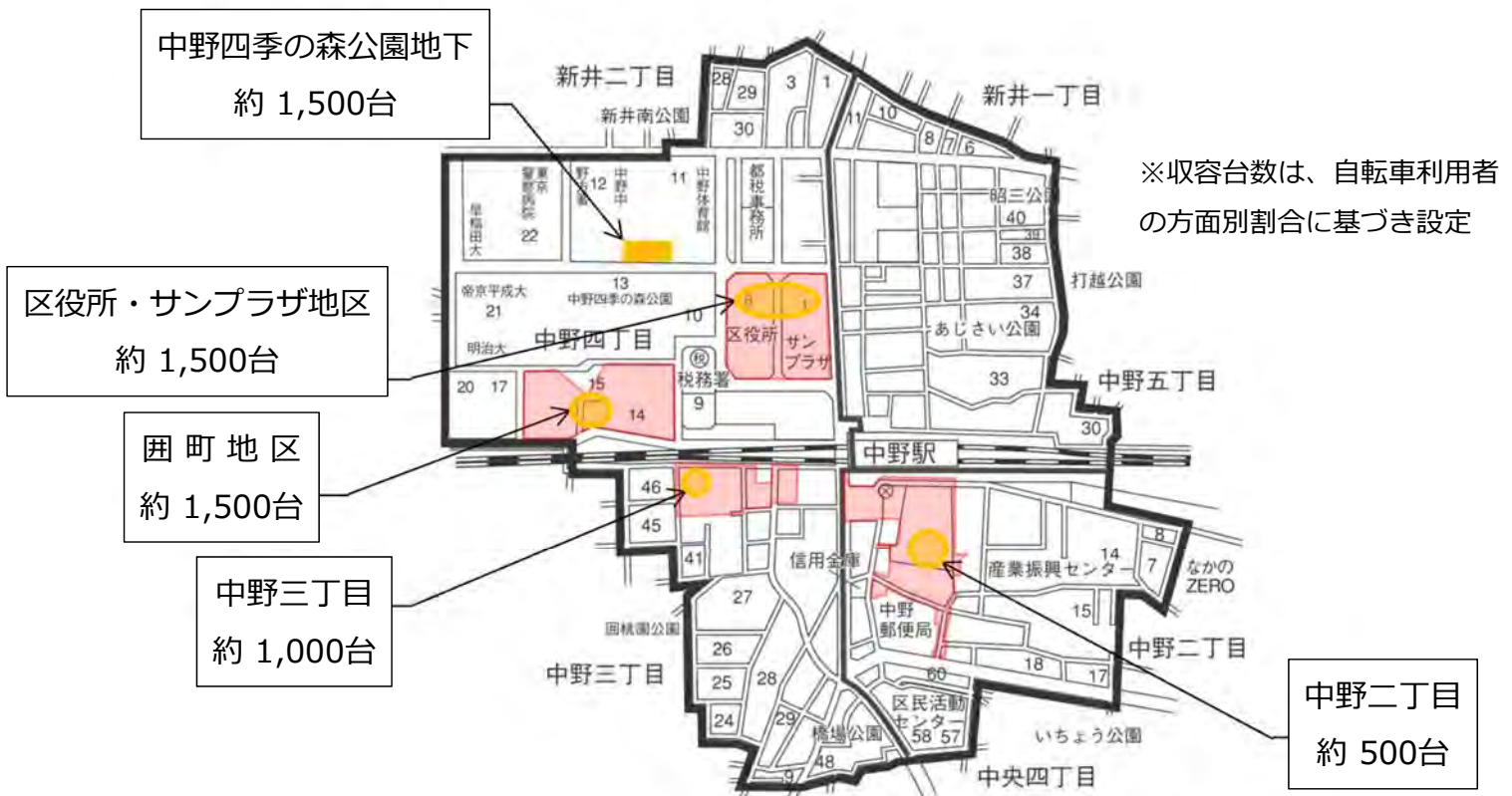
構造的、エリア的に歩車分離を図る

- ・ 駅前広場、歩行者デッキ等の整備
- ・ 自転車走行空間の整備
- ・ 自転車駐車場の分散配置

中野駅周辺自転車駐車場整備計画（平成29年1月策定）

適切な整備台数、位置・規模を設定

【将来における自転車駐車場の配置及び収容台数】



(1) 都市計画原案

東京都市計画駐車場に、中野第4号中野四季の森公園地下自転車駐車場を、次のように追加する。

種別	名称		位置	面積	構造階層	備考
	番号	駐車場名				
駐車場	中野第4号	中野四季の森公園地下自転車駐車場	中野四丁目地内	約0.20ha	地下一層	・駐車台数 (約1,500台) ・出入口 2箇所

理由：中野駅周辺の放置自転車の発生を防止するとともに、歩行者及び車両の安全性を確保し、併せて都市景観の向上を図るため、自転車駐車場を決定する。

(1) 都市計画原案

【計画図】



(2) 今後の予定

平成29年

平成29年度

平成30年度末

1月

3月

4月

都市計画原案説明会

都市計画案の作成

案の公告・縦覧

都市計画審議会
(都市計画案諮問)

都市計画決定

都市計画事業認可

工事着手

工事完了・供用開始